



公立保育園でお昼寝用寝具のリース提供を開始します

「日本一子育てしやすいまち」を目指している本市は、令和7年（2025年）4月1日から、公立保育園で「紙おむつ等定額サービス」を導入しており、さらなる利便性向上のため、令和8年（2026年）4月1日から「お昼寝用寝具リース提供事業」を導入します。

■事業内容

保護者が定額の利用料（月額2,200円（税込））を事業者に支払うことで、事業者から定期的に保育園へ配送されるお昼寝用寝具（敷布団・敷布団カバーセット、シーツ、掛布団）をリースすることができるサービスです。保護者は布団等の持参や洗濯等が不要となり、保育園でのシーツ交換等のみとなります。

■導入に至った経緯

通園の際に多くの荷物を持参する必要があり、子育てや仕事等で忙しい保護者にとって大きな負担になっています。「お昼寝用寝具リース」の導入について保護者にアンケート調査したところ、0～3歳児の保護者の一定数から「利用を検討したい」という回答を得られたので、導入することになりました。

■実施場所

公立保育園 17園（0～3歳児在籍園）

■実施事業者

株式会社ニシワキ

問合せ	市民福祉部幼児保育課 担当：竹谷（たけや） 052-613-7669、0562-38-6292
-----	---